

重要事項説明書

(介護老人福祉施設)

1. 事業所の概要

当くすのき苑は、「社会福祉法人大垣市社会福祉事業団」が運営しております。

(1) 介護老人福祉施設の名称及びサービス地域

名 称	大垣市くすのき苑
所 在 地	大垣市多芸島4丁目6 4番地1
介護保険指定番号	介護老人福祉施設 (岐阜県 2172101376)
電 話 番 号	(0584) 89-8100
定 員	110名

(2) 職員体制 (短期入所生活介護サービスを含めて職員を配置)

職 種	常 勤	非 常 勤	計	
管 理 者 (施設長)	1名		1名	
生 活 相 談 員	2名 (介専門員兼務)		2名	
介 護 支 援 専 門 員	3名 (兼務)		3名	
機 能 訓 練 指 導 員	1名	3名	4名	
管 理 栄 養 士	1名		1名	
医 師 (嘱託：内科、精神科)		4名	4名	
事 務 職 員	2名	2名	4名	
介 護 ・ 看 護 職 員	看護師	4名	4名	
	看護職員	2名	2名	
	介護福祉士	28 (内2名介専門員)名	4名	32名
	その他	9名	12名	21名

(3) 居室の概要 (短期入所生活介護サービスと共用)

居室の種類	室 数	面 積	備 考
個 室	9室	100.68 m ²	一階 1室、二階 8室
2人部屋	6室	128.82 m ²	〃 5室、〃 1室
3人部屋	2室	61.62 m ²	〃 1室、〃 1室
4人部屋	24室	794.22 m ²	〃 9室、〃 15室
合 計	41室	1,085.34 m ²	

(4) その他主な設備（短期入所生活介護サービスと共用）

設備の種類	室数	面積	備考
食堂	1室	266.00 m ²	
機能訓練室	1室	40.00 m ²	階段、肋木、平行棒、手滑車
一般浴室	1室	28.00 m ²	
機械浴室	1室	72.00 m ²	特殊浴槽 2台
便所	6室	230.20 m ²	一階 3か所、二階 3か所
医務室	1室	35.00 m ²	

2. サービス内容

項目	内容
①食事	管理栄養士の立てる献立表により栄養と利用者の身体状況に配慮した食事を提供します。 食事は、できるだけ離床して食堂で食事をしていただきます。 食事時間 朝食 7時30分～8時45分 昼食 12時00分～13時30分 夕食 18時00分～19時30分 *給食業務は業者委託です。
②排泄	利用者の身体状況にあわせて排泄介助を行います。
③入浴	利用者の状況にあわせて入浴方法（一般浴・機械浴・清拭）で行います。
④機能訓練	機能訓練指導員により機能訓練を行い、機能の維持向上に努めます。
⑤健康管理	医師・看護職員により、健康管理に努め、又緊急等必要な場合には医療機関に責任を持って引継ぎます。
⑥自立への支援	生活のリズム等を考え、寝たきり防止・快適な生活が送れるよう離床・教養娯楽に努めます。

3. 料金

大垣市は、7級地扱いとなり、1単位につき、10,14円です。

ご利用総単位数に10,14円乗じた金額の1割分が、利用料金となりますが、平成30年8月から、一定以上所得者の方については、2割分あるいは3割分が利用料金になります。

以下の表が1か月当たりの料金目安です。

【多床室・従来型個室】

①介護老人福祉施設サービス

(平成12年4月1日以降に入所された方)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1日の基本報酬単価	559単位	627単位	697単位	765単位	832単位
1か月(30日)の基本報酬単位	16,770単位	18,810単位	20,910単位	22,950単位	24,960単位
加算料金	看護体制加算(Ⅰ・Ⅱ)ロ 12単位×30日 360単位 夜勤職員配置加算Ⅲロ 16単位×30日 480単位 個別機能訓練加算 12単位×30日 360単位 栄養マネジメント加算 14単位×30日 420単位 口腔衛生管理体制加算 30単位×1か月 30単位 サービス提供体制強化加算Ⅰイ (療養食加算1食) 18単位×30日(6単位3回×30) 540単位(540単位)				合計2,190単位
介護職員処遇改善加算Ⅰ・特別処遇改善加算Ⅰ(1日の総単位数11%にあたる単位数)	2,086単位	2,310単位	2,541単位	2,765単位	2,987単位
1日分の利用料金地域区分1単位が10.14円算定	213,406円	236,363円	259,999円	282,956円	305,589円
介護保険給付費(9割)	192,065円	212,727円	233,999円	254,660円	275,030円
利用者負担額(1割)	21,341円	23,636円	26,000円	28,296円	30,559円
介護保険給付費(8割)	170,725円	189,090円	207,999円	226,365円	244,471円
利用者負担額(2割)	42,681円	47,273円	52,000円	56,591円	61,118円
介護保険給付費(7割)	149,384円	165,454円	181,999円	198,069円	213,912円
利用者負担額(3割)	64,022円	70,909円	78,000円	84,887円	91,677円

【食費】

食費に係る自己負担額(保険外)負担段階別	第1段階	300円
	第2段階	390円
	第3段階	650円
	第4段階	1,392円

【居住費】

		(従来型個室)	(多床室)
居住費に係る自己負担額(保険外)負担段階別	第1段階	320円	0円
	第2段階	420円	370円
	第3段階	820円	370円
	第4段階	1,171円	855円

利用者の方の状況により以下の加算をいただきます。		
加算項目	内 容	金 額
初期加算	入所した日から30日及び入所後、病院等に30日を超える入院等した後で退院し再び入所した場合	30単位/日
外泊時加算	入院、外泊された場合、中6日間は支払っていただきます (月をまたぐ場合は最大12日間)	246単位/日
看護体制加算Ⅰロ	常勤の看護師を1名配置していますので支払っていただきます	4単位/日
看護体制加算Ⅱロ	常勤換算方法で看護師を4名以上配置しており、かつ24時間連絡できる体制を確保していますので、支払っていただきます	8単位/日
個別機能訓練加算	個別機能訓練計画を作成し、計画的に機能訓練を提供していますので支払っていただきます	12単位/日
栄養マネジメント加算	栄養状態を適切にアセスメントし、その状態に応じて多職種協働により栄養マネジメントを提供していますので支払っていただきます	14単位/日
療養食加算	医師の食事せんに基づいて療養食を提供した場合に支払っていただきます	23単位/日
サービス提供体制強化加算Ⅰイ	サービスを直接提供する職員の総数のうち、介護福祉士の占める割合が60%以上配置していますので支払っていただきます	18単位/日
夜間職員配置加算Ⅲロ	基準を上回る夜勤職員を配置して、夜勤時間を通して喀痰吸引等の実施ができる職員を配置していますので支払っていただきます	16単位/日
介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護職員の賃金の改善等を実施していますので、利用された介護保険負担(1ヶ月)の8.3%を支払っていただきます	8.3%/月
介護職員特定処遇改善加算Ⅰ	介護職員処遇改善加算の職場環境等要件に関し、複数の取組を行っている事等を実施していますので、利用された介護保険負担(1ヶ月)の8.3%を支払っていただきます	2.7%/月
口腔衛生管理体制加算	歯科医師または歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が介護職員に対する口腔ケアに係る技術的助言及び指導を月1回以上行っていますので支払っていただきます	30単位/月
経口移行加算	経管により食事摂取される方について、経口摂取を進めるために、医師の指示に従って栄養管理を提供していますので支払っていただきます	28単位/日
経口維持加算Ⅰ、Ⅱ	摂食障がいや嚥下障がいを有し、誤嚥が認められる利用者の方について、継続して経口摂取を進めるために、医師の指示に従って栄養管理を提供した場合に支払っていただきます	Ⅰ 著しい摂食機能障がいや嚥下障がいを有し、誤嚥が認められる場合 28単位/日
		Ⅱ 摂食機能障がいや嚥下障がいを有し、誤嚥が認められる場合 5単位/日
看取り看護加算(Ⅱ)	看取りに関する指針を定め看取り介護を実施していますので支払っていただきます	死亡日以前4~30日 144単位/日
		死亡日の前日・前々日 780単位/日
		死亡日 1,580単位/日
退所時相談援助加算	退所時に、退所後のサービス利用について相談援助を行った場合、1回を限度として支払っていただきます	400単位/回
在宅・入所相互利用加算	利用者の方が、計画的に在宅と施設を利用された場合に、支払っていただきます	40単位/日
配置医師緊急時対応加算	医師が早朝・夜間又は深夜に施設を訪問し入所者の診療を行った場合に支払っていただきます。	早朝・夜間650単位/日 深夜1,300単位
排せつ支援加算	排せつに介護を要する利用者の方のうち、身体機能の向上や環境の整備等によって排せつにかかる要介護状態が軽減できると他職種にて判断し支援を実施した場合に支払っていただきます。	100単位/月
褥瘡マネジメント加算	個々の褥瘡の発生に係るリスクについて、入所時と3か月に1回評価を行った場合に支払っていただきます。	10単位/月

1 介護保険の給付対象とならないサービス（サービスの利用料金は、全額利用者負担）

- (1) 介護保険給付額の支給額を超えるサービス
- (2) 契約書上に定める所定の利用料金
- (3) 日常生活に必要な日用品の購入費用（入院中のおむつ等含む。）
- (4) 理美容代
- (5) その他レクリエーション行事等の材料費

2 金銭管理

- (1) 現金及び預貯金については、原則として施設では管理しません。
- (2) 日常生活的な生活費用に関する金銭出納管理を施設に委任することができます。

3 施設サービス利用料金徴収

利用料金は、1か月ごとに計算し、請求しますので次のいずれかの方法でお支払いください。

1. <現金払い> くすのき苑にご持参ください。
2. <口座振込> 利用者の預金口座から支払日に振替納

4. 施設の利用にあたっての留意事項

(1) 面会

1. 定期的に面会に来てください。ご家族にお会いできることは、何よりの楽しみです。
2. 面会時間は、8時45分から19時です。

(2) 衣類

1. すべて氏名を記入してください
2. 四季に応じて持参してください。

(3) 外出・外泊

1. ご家族の希望に応じます。
食事の準備の都合上、お知らせください。

(4) 受診

1. 体調の変化等で受診が必要になった時は、ご連絡します。
病院までは送迎いたしますが、受診時の立ち合いをお願いします。

(5) 掲示・表示

1. 当苑発行の広報誌に、写真や記事を記載することがあります。
2. 居室等に氏名を表示します。

(6) 記録

1. 要望に応じて開示します。

(7) 看取り

1. 看取りを希望される利用者及び家族に対し、身体的、精神的苦痛と苦悩を緩和し、最期までその人らしく生きることができるよう支援を行います。また、利用者及び家族に対し、尊厳と安楽を十分に保ちながら関係機関との連携を図り、多職種協働体制のもと心をこめて看取りに努めます。

(8) 長期入院及び外出

1. 利用者本人が使用している居室が1か月以上不在となる場合、あらかじめ施設に対し、その旨を届け出るとともに、利用料等（居住費）の算定及び支払い、居室の保全、連絡方法等について協議するものとします。

5. 個人情報の利用目的について

大垣市くすのき苑は、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）及び厚生労働省の示す「福祉事業関係事業者における個人情報の取扱いのためのガイドライン」（平成16年11月30日）に準拠し、個人情報についての利用目的を以下のとおり定めます。

【利用者への介護サービス提供に必要な利用目的】

(介護老人福祉施設内部での利用目的)

- 当施設が利用者等に提供する介護サービス
- 介護保険事務
- 介護サービスの利用者に係る当施設の管理運営業務
 - ・入退所等の管理
 - ・会計、経理
 - ・事故等の報告
 - ・当該利用者の福祉サービスの向上

(他の事業者等への情報提供に伴う利用目的)

- 利用者に居宅サービスを提供する他の居宅サービス事業者や居宅介護支援事業所との連携（サービス担当者会議等）と照会への回答
- 利用者の診療等に当たり、医師等の意見や助言を求める場合
- 家族等への心身の状況説明
- 介護保険事務
 - ・審査支払機関へのレセプトの提出
 - ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- 損害賠償保険などに係る保険会社等への相談又は届出等

【その他の利用目的】

- 福祉サービスや業務の維持、改善のための基礎資料
- 当施設において行われる学生の実習への協力
- 当施設において行われるケース研究

6. 当事業所の施設サービスの特徴

1 事業所の目的

この事業は加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等に抛り、要介護状態になった方々の自立復帰に向けた各種サービスを提供します。

2 運営の方針

利用者の心身の状態を的確に把握し、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事・その他全般にわたる援助を行い利用者の社会的孤立感の

解消及び家族の身体的・精神的な負担の軽減に努めます。

7. 緊急時の対応方法

施設サービスの提供中に利用者の心身の状態に異変があった場合は、利用者の家族に連絡するとともに、救急指定病院等へ依頼します。

8. 協力医療機関

医療機関の名称	診療科目	院長名	住 所	電話番号
大垣市民病院	総合病院	金岡祐次	大垣市南頬町4丁目86番地	78-3341
いはらクリニック	内科、外科	井原頌	大垣市青墓町1丁目131	91-1121
西濃病院	精神科	吉村 剛	大垣市大外羽4丁目7番地	89-4551

9. 非常災害対策

防災時の対応	別に定める消防計画により対応するとともに、消防署と連絡を密にし、近隣自治会に防災協力を依頼し、非常時の対応を約束しています。
防災設備	自動火災報知器・誘導灯・ガス漏れ報知器等設置しており、カーテン・布団等は防災性能のあるものを使用しています。
防災訓練	消防計画に基づき訓練を行っています。
防火責任者	石丸明美

10. 施設利用の際の留意事項

来訪・面会	来訪者は面会時間を遵守し、必ずその都度面会表に記入また職員に届け出てください。
外出・外泊	外出・外泊の際には、必ず行き先と帰宅時間を記入した「外出・外泊届」を職員に提出してください。
居室等の利用	施設内の居室や設備・器具は、使用方法に従って利用してください。利用により破損等生じた場合は、弁償していただくことがあります。
所持品の管理	原則として利用者又は家族の責任で管理をお願いします。ただし、施設の防災上ライター・マッチ等については職員が預かります。

1 1. サービス内容に関する問い合わせ等

要望・苦情等申込先及び虐待防止に関する相談窓口

当施設ご利用者相談・苦情窓口	担当：管理者（施設長） 生活相談員	電話	0584-89-8100
----------------	----------------------	----	--------------

当施設以外に、次のところでも相談や苦情を受け付けております。

大垣市福祉部高齢福祉課	(介護保険関係)	電話	0584-81-4111
国民健康保険団体連合会	(保険給付関係)	電話	058-273-1111

1 2. 苦情解決体制

1 社会福祉法 82 条の規定により、本事業所では利用者・ご家族等からの苦情に適切に対応する体制を整えました。本事業所における苦情解決責任者、苦情受付担当者、苦情解決総括責任者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めることといたします。

- (1) 苦情解決責任者 大垣市くすのき苑 伊藤 哲也（施設長）
- (2) 苦情受付担当者 大垣市くすのき苑 臼井 浩美（係長兼相談員）
長澤 一史（相談員）
- (3) 苦情解決総括責任者 社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団 若井志行（事務局長）
- (4) 第三者委員 金森 守（大垣市勤労者福祉センター 常務理事） 電話 0584-93-1100
不破正子（大垣市宇留生婦人会副会長） 電話 0584-91-5977
大橋奈麻輝（大垣市社会福祉協議会 事務局長） 電話 0584-78-8181

2 苦情解決の体制・手順

- (1) 利用者への周知：施設内への掲示等により、苦情解決責任者は利用者に対して、苦情解決責任者・苦情受付担当者・苦情解決総括責任者及び第三者委員の氏名・連絡先や苦情解決の仕組みについて周知します。
- (2) 苦情の受付：苦情は面接、電話、書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。
- (3) 苦情受付の報告・確認：苦情受付担当者が受付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告します。
第三者委員は内容を確認し苦情申出人に対して、苦情を受け付けた旨を通知します。
- (4) 苦情解決のための話し合い：苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は必要に応じて苦情総括責任者、第三者委員の助言や立会いを求めることができます。
- (5) 苦情解決の記録・報告：苦情受け付け担当者は、苦情受け付けから解決・改善までの経過と結果について苦情受付書に記録します。苦情解決責任者は、苦情申出人に改善を約束した事項について、苦情申出人及び総括責任者、第三者委員に対して苦情解決結果報告書により報告します。
- (6) 解決結果の公表：苦情解決の状況について、個人情報に関するものを除き事業団事業報告書等に記載し公表します。

1 3. 身体拘束の廃止について

施設はサービスの提供に当たっては、利用者本人や他の利用者等の生命または身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束とその他、利用者の行動を制限する行為を行いません。やむを得ず身体拘束を行う場合は、以下の3つの要件を満たしているか、また、その理由、方法、場所、心身の状況、期間等についても十分に検討し、本人・家族への十分な説明をしたうえで同意を得て行います。

- ① 切迫性（利用者本人または他の利用者等の生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高い）
- ② 非代替性身体拘束（身体拘束その他の行動制限を行う意外に代替する介護方法がない）
- ③ 一時性（身体拘束とその他の行動制限が一時的なものである）

また、実施にあたっては、利用者の心身の状況や対応等についてきろくをするとともに身体拘束の早期解除に向け検討をします。身体拘束の同意期間を超え、なお拘束を必要とする場合は、事前に利用者及び家族に対し、同意を得たうえで実施します。拘束期間については、必要最低限とし、早期解除に向けて取り組みます。

1 4. 事業者の概要

(1) 事業者

事業者	社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団
主たる事業所の所在地	大垣市牧野町2丁目150番地1
代表者	理事長 北野 茂樹

(2) 大垣市社会福祉事業団が大垣市より指定管理を受けている福祉施設

① 介護保険法令による施設

介護保険法令に基づき岐阜県から指定を受けている事業所の名称	事業所番号	各事業者につき介護保険法令に基づき岐阜県知事から指定を受けている居宅・施設介護サービスの種類
大垣市養老華園デイサービスセンター	2172101384	通所介護

②上記以外の施設

大垣市養老華園	養護老人ホーム
大垣市ケアハウスお勝山	軽費老人ホーム
大垣市牧野華園	救護施設
大垣市かたらいプラザ	老人福祉センター
大垣市中川ふれあいセンター	地域福祉センター
大垣市柿の木荘	障害者支援施設
大垣市立ひまわり学園	児童デイサービス

(3) 大垣市社会福祉事業団が運営している福祉施設

介護保険法令に基づき岐阜県から指定を受けている事業所の名称	事業所番号	各事業者につき介護保険法令に基づき岐阜県知事から指定を受けている居宅・施設介護サービスの種類
大垣市くすのき苑	2172101376	介護老人福祉施設・短期入所生活介護
大垣市中川ふれあいホーム	2192100283	小規模多機能型居宅介護
大垣市お勝山在宅介護支援センター	2172101392	居宅介護支援
大垣市中川在宅介護支援センター	2172101418	〃
大垣市地域包括支援センターお勝山(受託)	2102100035	地域包括支援
大垣市地域包括支援センター中川ふれあい(受託)	2102100043	地域包括支援

令和 年 月 日

施設介護の提供開始にあたり、利用者に対して指定介護老人福祉施設利用契約書及び本書面に基づいて説明しました。

設置者 大垣市
 運営者 社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団
 説明者 所属 大垣市くすのき苑
 氏名 印

私は、指定介護老人福祉施設利用契約書及び本書面により、事業者から施設介護についての説明を受けました。

なお、介護保険法に基づき、適切な個別処遇の対応を得るために、介護保険法に基づくサービス担当者会議において私の個人情報を開示（提供）することに同意します。

本重要事項説明書に記載のある事項について、今後『利用料金改定』以外のその他の変更点については、文書の交付に代えて『社会福祉法人大垣市社会福祉事業団ホームページ内 大垣市くすのき苑』Web サイト掲載の重要事項説明書(PDF)の閲覧により確認することを承諾します。
アドレス【https://ogaki-fukushi.jp/in-cluder/contents/03/doc/0001_30.pdf】

※『岐阜県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例第七条』による。

利用者 住 所 大垣市 町 丁目 番地

氏 名 印

(身元引受人) 利用者との関係

住 所

氏 名 印